

秋田県大館市（所在地：秋田県大館市）

事業名

大館市「障害者の生涯学習」推進事業

主な連携先

県北教育事務所、市内支援学校、市内高等学校（3校）、市内障害者支援施設（6施設）及び障害者団体等

主な対象

障害者（身体・知的・精神・発達ほか）、当事者家族、支援者、健常者（一般市民）など

事業の趣旨・目的

- ・ 学校卒業後における障がい者の生涯学習機会の拡大促進
- ・ 地域連携による持続可能な学びの支援に関する実践研究

学習プログラムの内容

- ・ 生涯学習連携協議会の開催（年3回）
 - ・ 障がい者のニーズ調査と講座企画の反映
 - ・ 社会教育施設における講座等の展開実践発表
 - ・ 障がい者の生涯学習講座の開催
- ピザ作り講座（8月20日（日））
 チーズケーキ作り講座（9月3日（日））
 防災教室（10月15日（日））
 そば打ち講座（12月17日（日））
 なんでも発表会（1月21日（日））



事業実施体制



今年度の取組状況

令和5年度 講座の開催実績（参加者数）
 （生涯学習講座）

- ・ ピザ作り講座 10人（うち障がい者数 4人）
- ・ チーズケーキ作り講座 11人（うち障がい者数 5人）
- ・ 比内支援学校青年学級 39人（うち障がい者数 19人）
- ・ そば打ち講座 12人（うち障がい者数 5人）
- ・ なんでも発表会 121人（うち障がい者数 29人）

（障がい者の活動を広げる取り組み）

- ・ 図書館利用促進事業
- ・ はちくんオープン（ポッチャ交流会）
- ・ みんなでスポーツの会（アキュラシー）

（成果）

- 障がい者のニーズ調査と講座企画の反映
 - ・ 就労施設及び比内支援学校青年学級を訪問し、ニーズ調査を実施し、講座企画へ反映させることができた。
- 生涯学習開催講座
 - ・ 2部制とし、1部でものづくり講座、2部は活動を選択し、楽しむことができた。
 - ・ リピーターが増えてきており、職員を覚えてくれるようになってきた。
- なんでも発表会の開催
 - ・ ステージでの自らの生涯学習の成果を発表し、たくさんの拍手をもらうことができた。
 - ・ 観衆の中には、幼少時に関わりをもっていた市職員や保育士がおり、成長した姿を見てもらうことができた。
- 比内公民館の取り組み
 - ・ 比内支援学校との連携
 - ・ カフェの出店、芸術文化祭での軽食の提供
 - ・ 公民館主催新春書初め会における書をしたためる杉板制作の協力
 - ・ 障がい者福祉サービス施設との連携によるとつ工房アート展の開催
 - ・ 中央公民館及び地区公民館での巡回展開催

- 障がい者の活動を広げる取り組み
 - ・ 栗盛記念図書館と比内支援学校との連携
 - ・ バラスポーツの普及と交流
 - ・ みんなでスポーツの会開催
- 障がい者サポーター養成講座の共催
 - ・ 福祉部門（大館市障害者自立・差別解消支援協議会）との連携による開催
 - ・ 受講者より、生涯学習講座情報の提供同意書を得ることができた。

《課題》

- 講座参加者同士のつながりの構築
 - ・ 参加者同士を支援者（サポーター）が交流の糸口を作る。
 - ・ なんでも発表会の参加を通じて、リピーターを増やしていく。
 - ・ 講座の参加に障がいのない方にも一緒に参加してもらう取り組み
- 社会教育施設における障がい者が参加できる講座企画
 - ・ 中央公民館との連携強化
- 障がい者サポート養成講座受講者中、生涯学習講座の情報提供についての同意書提出者が講座へ参加する取り組み
 - ・ 情報提供の継続的発信。サポートだけでなく、一緒に活動する体験を通じた障がい理解につなげる。

その他

令和4年度の開催講座、令和3年度の開催講座。